



市立池田病院だより

基本理念

創意に富み 思いやりのある 信頼される病院をめざして

第29号

2018年10月発行

入退院サポートセンターについて



理事兼看護部長
林 由美

皆さまこんにちは。

5月7日（月）、市立池田病院「再生」を掲げ、ホスピタルローソンを迎えるなど、新たな1階フロアーが誕生しました。また、入院後のスムーズな治療と患者さま・ご家族さまの不安を少しでも軽くできたら…という思いで、入退院サポートセンターを強化し、薬剤師、栄養士、理学療法士など様々な職種と一緒に安心・安全な医療の提供に向け取り組んでおります。

今回は、入退院サポートセンターについてご紹介させていただきます。

入院が決まった日から入院までの流れ



患者さま担当のケアマネジャーとも入院前から連携を図っています。



入院の日も患者さまのお顔を拝見し、病棟へご案内します。

STEP 1

<外 来>

医師に「入院して治療しましょう」と言われたら…

入院の説明と準備のため入退院サポートセンターに行きます。

STEP 2

<入退院サポートセンター>

看護師が、入院後の治療の流れを説明するほか、不安に感じていることをお聞きし、患者さま・ご家族さまと一緒に考え、必要な支援を開始します。

看護師

薬剤師

お手持ちのお薬を確認します。

管理栄養士

治療食についてお伝えします。

理学療法士など

必要に応じてリハビリ介入します。

退院支援
相談員

必要に応じて退院後の相談や調整などを支援します。

入院

STEP 3

<病 棟>

患者さま・ご家族さまの情報を入退院サポートセンターと共有して、入院当日から必要な支援を行います。

入院中も多職種で患者さま・ご家族さまをサポートします。

患者さまの権利

- ・ 個人として常にその人格を尊重される権利があります。
- ・ 自分が受ける医療に参加して自ら決定する権利があります。
- ・ 良質な医療を平等に受ける権利があります。
- ・ 自分が受けている医療について知る権利があります。
- ・ 十分な説明を受ける権利があります。
- ・ 診療上の個人情報やプライバシーが守られる権利があります。

当院の胃がん治療について

消化器外科部長 赤丸 祐介

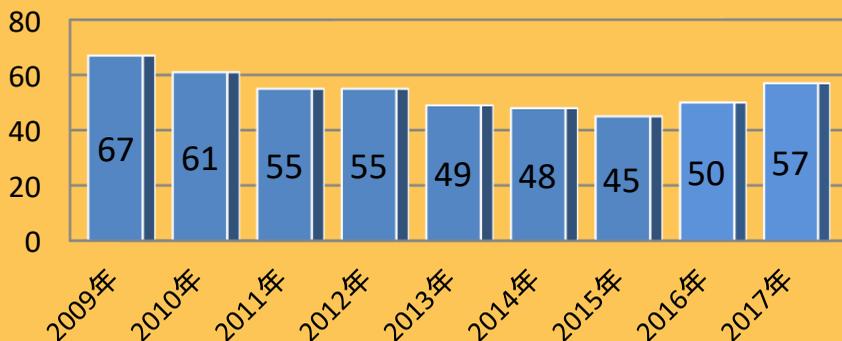
胃がん手術においても傷が小さく体に負担が少ない腹腔鏡手術が普及してきています。私は、胃がん腹腔鏡手術を300例以上経験し、日本内視鏡外科学会の技術認定を取得しています。

当院では安全で確実な腹腔鏡胃がん手術を実施できていると自負しています。

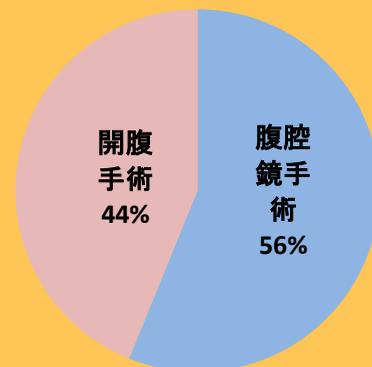
ただし、すべての患者さまに腹腔鏡手術ができるわけではなく、胃がんの進行度と患者さまの全身状態に応じて、適応を慎重に判断しています。

2017年には当院で胃がん切除術を57例実施しました。そのうち32例が腹腔鏡手術、25例が従来の開腹手術でした。

胃がん切除件数



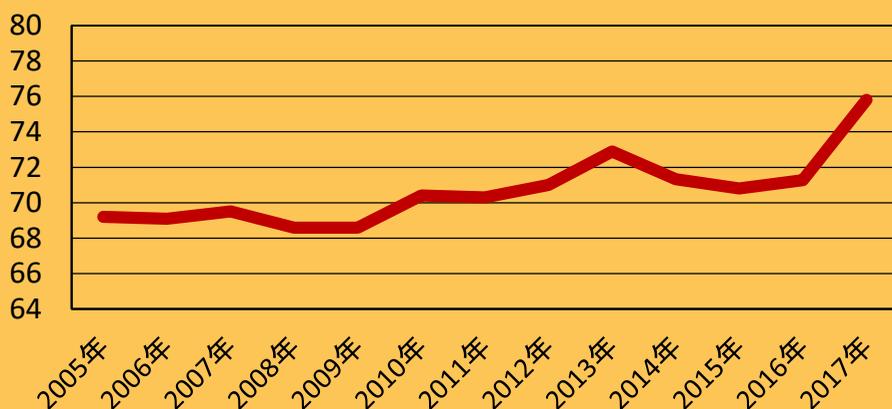
胃がん切除 2017年術式比較



胃がん治療においても化学療法の役割が増加してきています。

当院では、高度進行胃がんに対して、抗がん剤治療をして腫瘍を縮小させてから根治手術を実施する術前化学療法にも力を入れています。2017年の57例のうち術前化学療法後の胃切除術は8例で、19人の患者さまには術後に抗がん剤治療を実施しました。このように手術と抗がん剤とを組み合わせることにより治療成績の向上をめざしています。

年別の胃がん切除平均年齢



また食道がん手術は、消化器外科領域で最も侵襲の大きな手術のひとつです。私は日本食道学会の食道外科専門医であり、安全な食道がん手術を施行できる体制はできています。食道がん領域でも抗がん剤・放射線治療と手術とを組み合わせた治療を導入しています。

当院では毎週定期的に消化器内科・外科合同カンファレンスを実施しており、早期がんから進行がんまで患者さまごとにESD（内視鏡治療）、手術、化学療法と最適な治療法を提案できるよう検討しています。

胃がん・食道がん治療にも病態に応じていくつかの選択肢がありますので、詳しくは地域医療連携室を通じて私に相談してください。



当院は地域医療の拠点病院として近隣の病院や診療所との連携を進めております。初診の患者さまは、一度かかりつけ医にご相談ください。

70歳以上の方 高額療養費の自己負担限度額が変わりました。

高額療養費制度では患者さまが請求された医療費の全額を窓口で支払い、後で自己負担限度額を超えた分が払い戻しされます（償還払い）。

病気でご入院された場合は、経済的な負担が大きくなります。「健康保険限度額適用認定証」を提示していただくことにより、一医療機関ごとの入院費用の窓口負担額が法定自己負担限度額までとなります。

【平成30年7月診療分まで】

適用区分		ひと月の上限額 (世帯ごと)	
		外来（個人ごと）	
現役並み	年収約1160万円～ 標報83万円以上 課税所得690万円以上	57,600円	80,100円+ (医療費-267,000)×1% <多数回 44,400円>
	年収約770万～約1160万円 標報53～79万円 課税所得380万円以上		
	年収約370万～約770万円 標報28～50万円 課税所得145万円以上		
一般	年収156万～約370万円 標報26万円以下 課税所得145万円未満	14,000円 (年14万4,000円)	57,600円 <多数回 44,400円>
低所得者	II 住民税非課税世帯	8,000円	24,600円
	I 住民税非課税世帯 (年金収入80万円以下など)		15,000円

【平成30年8月診療分から】

適用区分		ひと月の上限額 (世帯ごと)	
		外来（個人ごと）	
現役並み	年収約1160万円～ 標報83万円以上 課税所得690万円以上	252,600円+(医療費-842,000)×1% <多数回 140,100円>	80,100円+(医療費-267,000)×1% <多数回 44,400円>
	年収約770万～約1160万円 標報53～79万円 課税所得380万円以上		
	年収約370万～約770万円 標報28～50万円 課税所得145万円以上		
一般	年収156万～約370万円 標報26万円以下 課税所得145万円未満	18,000円 (年14万4,000円)	57,600円 <多数回 44,400円>
低所得者	II 住民税非課税世帯	8,000円	24,600円
	I 住民税非課税世帯 (年金収入80万円以下など)		15,000円

※厚生労働省HPより

70歳以上の方で、現役並み所得者（I、II）及び低所得者の区分の適用を受けるためには認定証が必要です。

注）低所得者の区分の方については、多数回該当の適用はありません。

健康保険限度額適用認定証の使用について

ご入院される際、必ず「健康保険証」と「健康保険限度額適用認定証」を窓口に提出してください。

入院時の食事代や差額ベッド代（個室料金）等は対象となりませんので、別途請求となります。

1日から末日までの1ヶ月ごとで計算されます。

自己負担限度額は、健康保険法の改正で変更になることがあります。

ユニフォームをリニューアル！！

7月から医療職員のユニフォームをリニューアルしました。

「創意に富み、思いやりのある、信頼される病院をめざして」市立池田病院の基本理念をもとに、患者さまと向き合い、地域医療の充実に取り組んでおります。市立池田病院「再生」をかかげた今年度、より一層患者さまに分かりやすく、やさしい病院であり続けるため、職員の職種が分かりやすいユニフォームに一新しました。今後も職員一丸となって、良質な医療の提供に努めてまいります。

医師は白、看護・医療助手はオレンジ、看護師はロイヤルブルー、薬剤師・医療技術職はライムグリーンを基調としています。
お気軽にお声がけください。

薬剤師
医療技術職

看護師

看護・医療
助手

医師



左袖には市立池田病院の
ロゴが入っています

市民公開講座のご案内

開催日	テーマ	会場
11/21 (水)	消化器内科 山口 典高 13:30~ 「大腸がんの早期発見と内視鏡治療」	東館2階 講堂
12/13 (木)	消化器外科主任部長 太田 博文先生 13:30~ 「大腸癌のお話」	東館2階 講堂
1/17 (木)	産婦人科主任部長 竹原 幹雄先生 13:30~ 「子宮内膜症について」	東館2階 講堂
2月	整形外科 未定 13:30~ (仮)腰痛、腰部脊柱管狭窄症	東館2階 講堂
3月	乳腺・内分泌外科 北田 昌之 病院顧問 13:30~ (仮)乳がんのお話	東館2階 講堂

※テーマに関しては変更になる場合がございますのでご了承ください。

お問い合わせ

ご意見箱を院内に設置しておりますので、病院だより等のご意見ご感想などお寄せくださることをお待ちしております。

〒563-8510 大阪府池田市城南3丁目1番18号
Tel 072-751-2881(代表) Fax 072-754-6374
URL <http://www.hosp.ikeda.osaka.jp>
編集・発行：市立池田病院 広報委員会